

令和4年3月15日

経済環境委員会資料

農林水産部

目次

【報告事項】

- 1 富山市古洞の森自然活用村の今後について 1 頁

富山市古洞の森自然活用村の今後について

[農業水産課]

1 施設概要

敷地面積 78,705.37 m²(木造一部鉄筋コンクリート造 2階建等、延床面積 3,209.99 m²)

H2.7.18 富山市古洞の森自然活用村が開村

H11.4.29 健康拠点施設(古洞の湯)がオープン

H21.4.1 指定管理者制度導入(現在はR2~R4年度)

2 第2次公共施設マネジメントアクションプランの方向性

民間への施設の譲渡または貸付を検討し、その可能性が消滅した場合は施設の解体を検討する。

3 利用状況

年度	利用者数(人)				計
	入浴	宿泊(ベッド)	BBQ	その他	
H29	55,063	2,565	10,883	17,300	85,811
H30	53,321	3,470	10,354	8,606	75,751
R1	52,665	3,545	10,340	3,294	69,844
R2	32,866	1,079	2,507	292	36,744

4 施設の廃止について

- ・近年、利用者が減少傾向にあることに加え、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う観光客減少の影響が大きく、公共施設として継続的な運営が困難な状況となっている。
- ・老朽化が著しく、設備の維持や温泉ポンプの入替等に多額の費用を要する。

以上のことから、指定管理期間終了の、令和5年3月31日で、施設を廃止する。

5 廃止後の施設の活用

昨今のアウトドアブームと新型コロナウイルス禍により、キャンプ場等の需要が非常に高まっている。また、高速道路のインターチェンジから近いなど、施設の立地条件が良いことから、土地・建物の譲渡または貸付による民間活力を導入したりリニューアルについて検討する。

富山市古洞の森自然活用村 全体図

